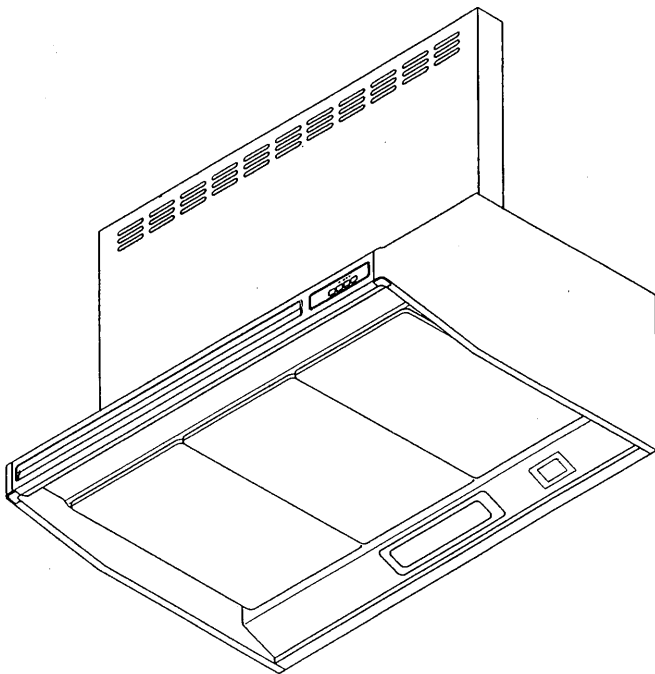


TOTO

取扱説明書

システムキッチン ノンフィルタースリムフード



安全上の注意	2,3
特長	4
各部のなまえ	5
スイッチの使いかた	6
使用上の注意	7
お手入れについて	8
整流板のお手入れ	10
オイルパックのお手入れ	11
ファンのお手入れ	12
照明電球の交換	13
仕様	14
配線図	14
故障かな?	15
アフターサービス	15


安全上の注意


必ずお守りください

●安全のために、必ずお守りください●



ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、つぎのような表示をしています。

表示	意味
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

表示	意味
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

下に示す表示は、お客様が安全に正しく製品をお使いいただくためのものです。内容をよく理解して正しくお使いください。

表示	意味
	「禁止」の行為を示しています。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。

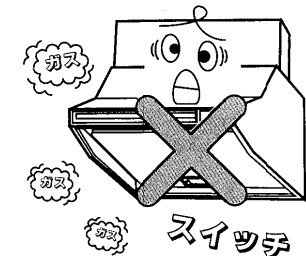
また、キッチン本体や調理機器については、付属の取扱説明書に沿ってお使いください。取り扱いを誤ると思わぬ事故や故障の原因となります。

⚠危険



危険

ガス漏れのときは、フードのスイッチを入/切しないでください。
スイッチを入れたり切ったりしますと、電気接点の火花で引火し、爆発事故を起こすことがありますので危険です。

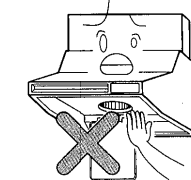


⚠注意



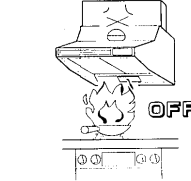
禁止

ファンの回転中は手を入れないでください。
お手入れはファンの回転が止まってから行ってください。



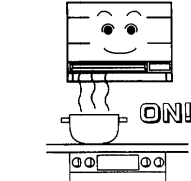
必ず行う

調理中火がついたときは、フードの運転を止めてください。
火の勢いがよけいに強くなり、火傷をする恐れがあります。



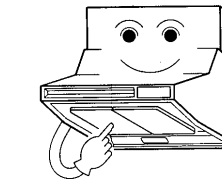
必ず行う

調理中はフードを運転してください。
不完全燃焼、一酸化炭素中毒の恐れがあります。



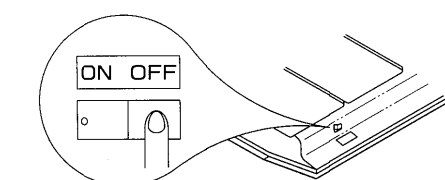
必ず行う

整流板の取り付けは確実に行ってください。
整流板が落ちると火傷やけがの原因になります。



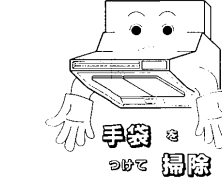
必ず行う

フードのお手入れをするときは、必ず電源スイッチを切ってください。
あやまってリモコンを押した際、ファンが回転しけがをする恐れがあります。



必ず行う

フードのお手入れをするときは、手袋をつけてください。
本体の端や、コーナーで手を切る恐れがあります。



特長

二つの吸い込み口から吸気するので、換気効率が良く高捕集です。

整流板により、高捕集で音も静かです。

フィルターがなくフード内面がフラットなため、お手入れが簡単です。

フード内面と整流板は特殊なコーティングがほどこされているので、油汚れをおとしやすくなっています。

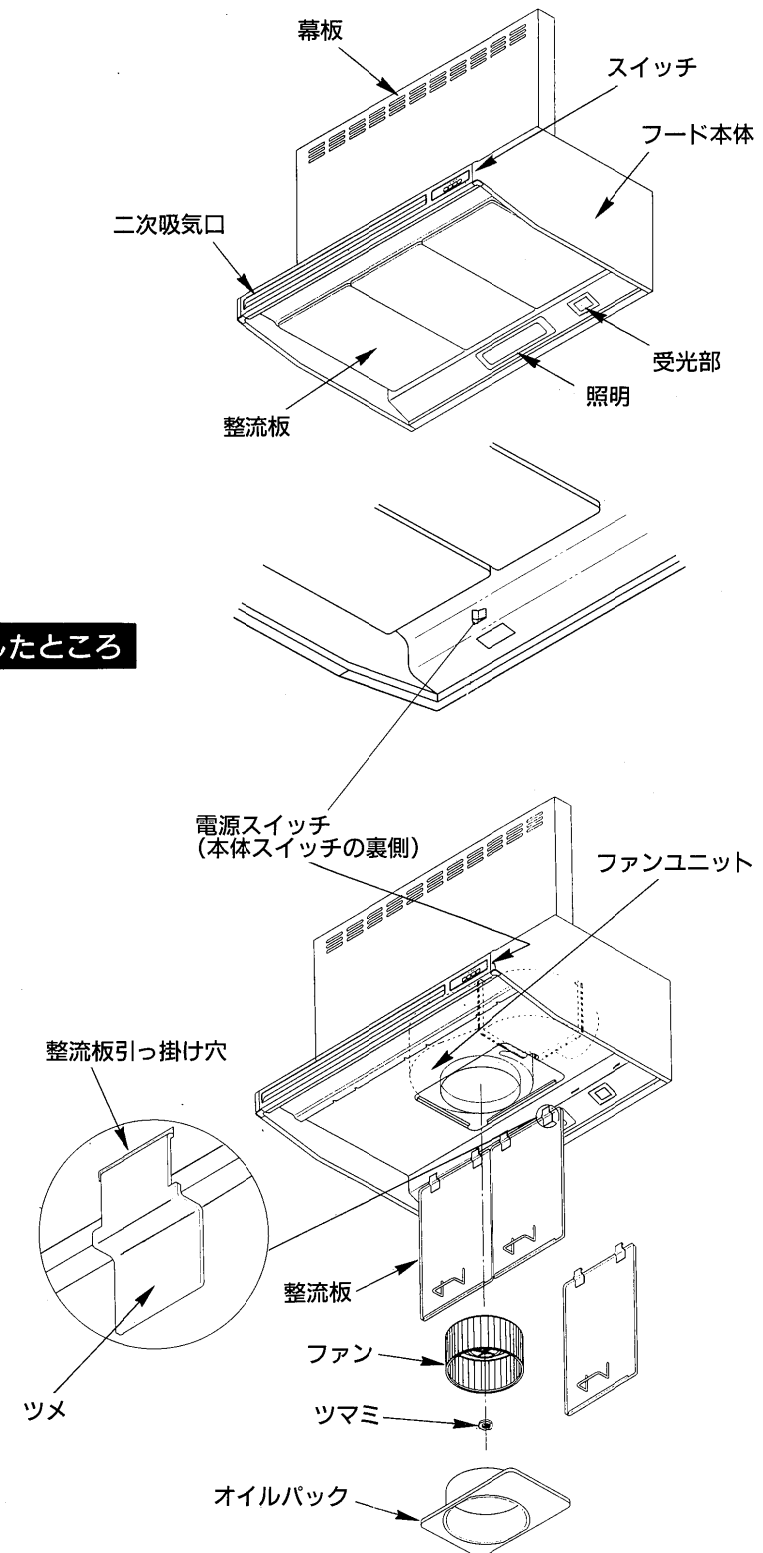
※整流板を取り付けないと、吸い込み性能が著しく落ちますので、必ず整流板をセットした状態でご使用ください。

※煙の捕集はエアコンなどによる風の流れ、人の動きなどに大きく影響されます。また給気口の大きさ、ダクトなど設置状況により煙の捕集が落ちる場合があります。

※蒸気が多量に発生する調理をすると結露する場合があります。

各部のなまえ

各部のなまえ



スイッチの使いかた

〈本体スイッチの使いかた〉

タイマー入/切スイッチ

- 押すと、押す前の風量で約3分間運転し、自動的に停止します。
- タイマー運転表示ランプが点灯します。
- ※ ご注意：照明は消えません。

運転 切 スイッチ

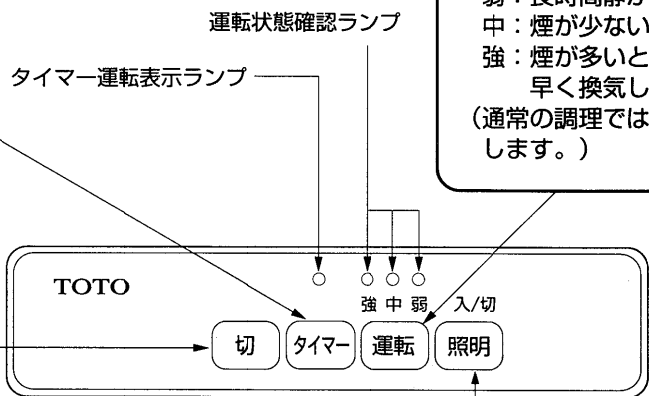
- 押すと運転が停止します。
- ※ ご注意：照明は消えません。
- スイッチの「ロック」
停止スイッチを約3秒間押し続けると「ピッ」と音が鳴りスイッチがロックされます。同時にファンは停止し、照明は消灯します。この状態では停止以外のスイッチを押しても「ピピッ」と警告音が鳴りファン・照明は作動しません。「ロック」を解除するには、もう一度「ピッ」と音がするまで停止スイッチを約3秒間押し続けます。
- ※ この操作は本体のお手入れやランプ交換の際に必要となります。

運転・風量スイッチ

- 押すと運転を開始します。
- スイッチを押す度ごとに 弱 → 中 → 強 → 弱 の順で切り替わり繰り返されます。
- 運転状態確認ランプが点灯します。
- 弱：長時間静かに運転したいとき。
- 中：煙が少ないとき。
- 強：煙が多いとき。
- 早く換気したいとき。
- (通常の調理では中運転をおすすめします。)

照明/切スイッチ

- 押すと照明が点灯します。
- スイッチを押す度ごとに入/切を繰り返します。



切り忘れ防止タイマー

※このフードは切り忘れ防止のため、タイマー運転をしないときでも最後に操作したときから約5時間運転し続けると、自動的に運転および照明を停止します。ふたたび運転するときは、運転スイッチを押してください。

〈リモコンの使い方〉

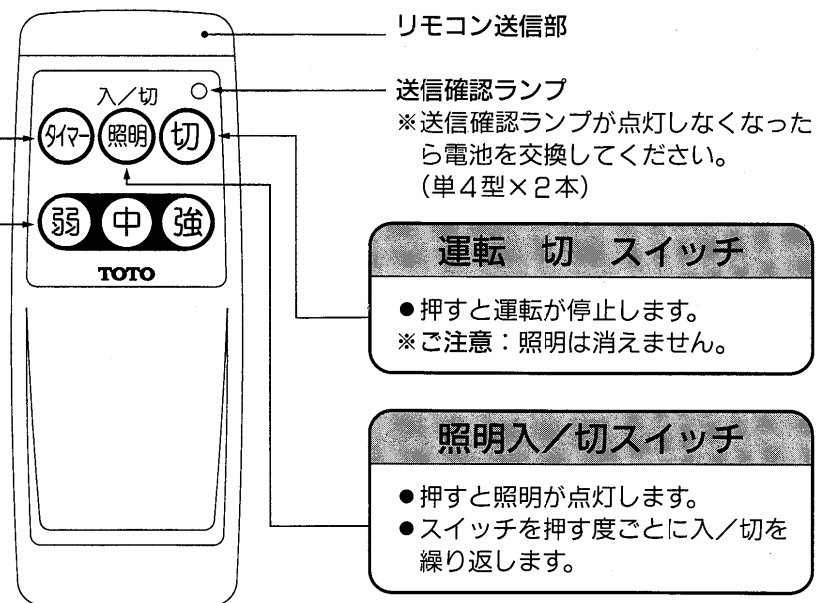
※別売のリモコンをお買い上げの場合、使用することができます。

タイマー入/切スイッチ

- 押すと、押す前の風量で約3分間運転し、自動的に停止します。
- ※ ご注意：照明は消えません。

運転・風量スイッチ

- 押すと運転を開始します。
- 「弱」「中」「強」のそれぞれのスイッチを押すと切り替わります。
- 運転状態確認ランプが点灯します。
- 弱：長時間静かに運転したいとき。
- 中：煙が少ないとき。
- 強：煙が多いとき。
- 早く換気したいとき。
- (通常の調理では中運転をおすすめします。)



運転 切 スイッチ

- 押すと運転が停止します。
- ※ ご注意：照明は消えません。

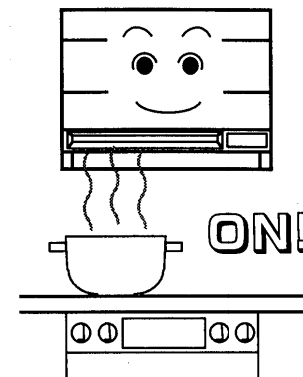
照明入/切スイッチ

- 押すと照明が点灯します。
- スイッチを押す度ごとに入/切を繰り返します。

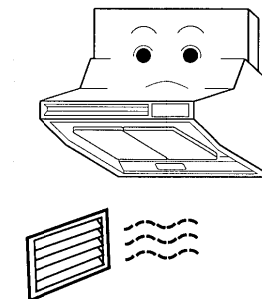
※ハロゲンヒーターをご使用の際、ヒーターより小さい鍋等をご使用した場合には、リモコンによるフードの操作ができなくなる場合があります。

使用上の注意

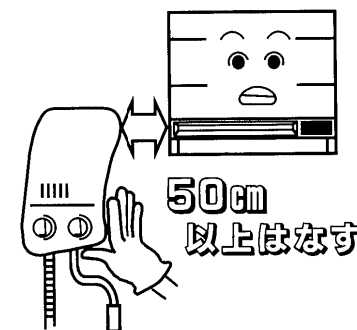
調理中はフードを運転してください。フードが異常高温になり故障の原因になります。



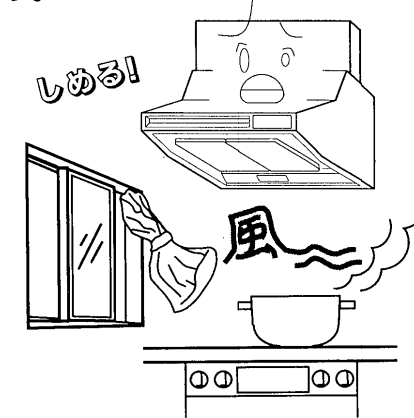
調理中給気を行ってください。給気不良により、吸い込みが悪くなる恐れがあります。特に密閉された部屋ではフードの反対側の壁に空気取り入れ口を設けるか、部屋の扉を少し開けてください。



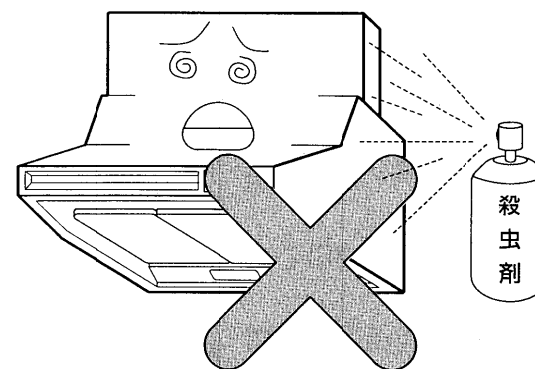
湯沸かし器はフードから50cm以上離してください。湯沸かし器周辺はかなり高温なのでフードが異常高温になり、故障の原因になります。



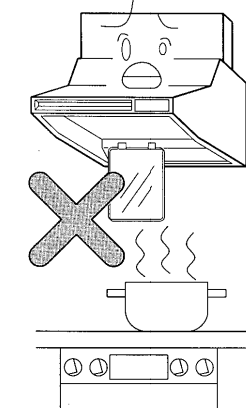
フード付近の窓はしめてください。風のため煙を捕集できなくなる恐れがあります。



スプレー式殺虫剤をかけないでください。表面が変色する恐れがあります。



整流板はつけてご使用ください。十分な排気能力が得られません。また、故障の原因となります。



お手入れについて

- フードのお手入れは月1回程度を目安に行なってください。
長期間汚れたままにすると、汚れが落ちにくくなったり塗装面をいためる原因になります。

整流板のお手入れ

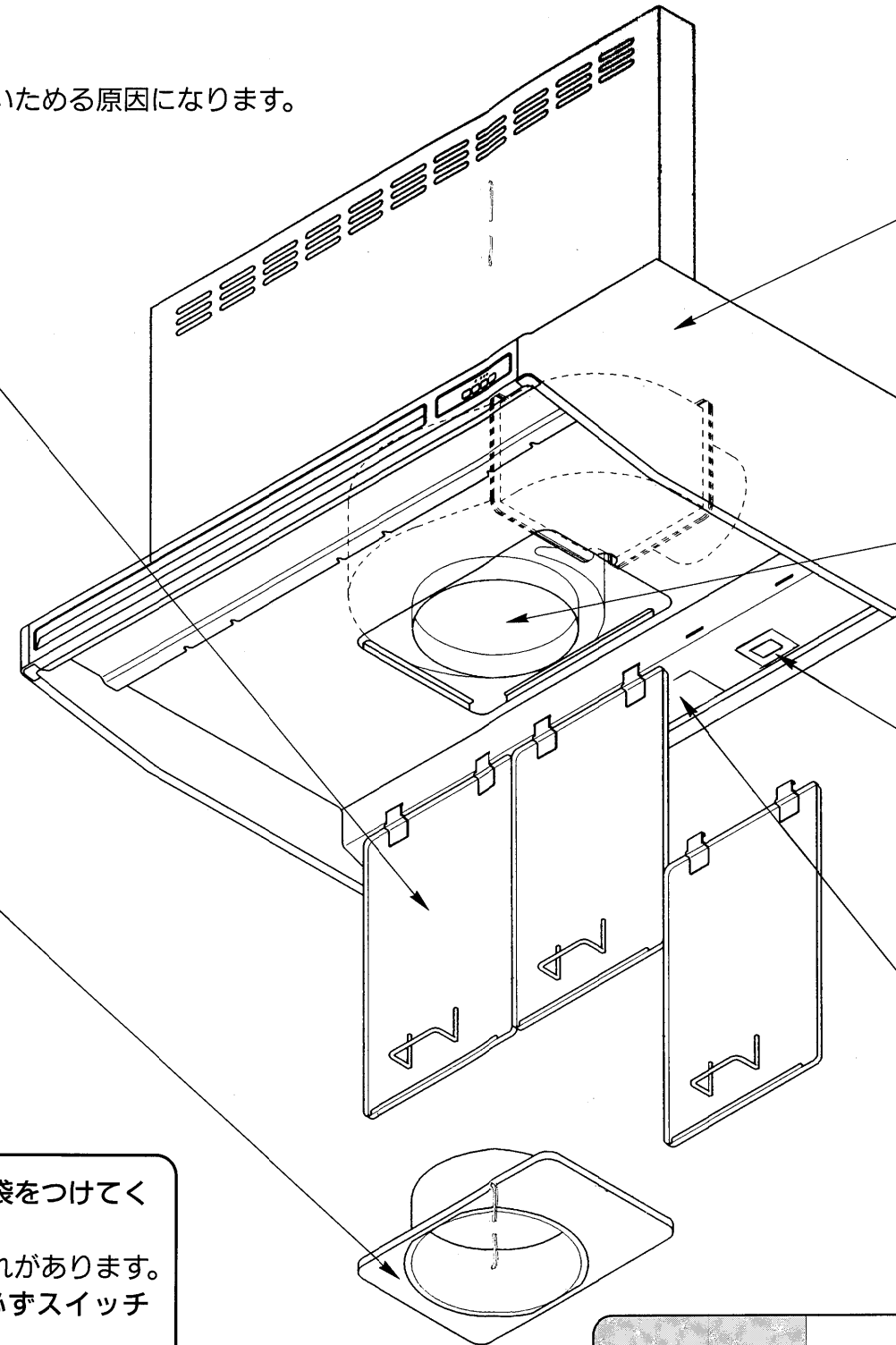
柔らかい布かスポンジに中性洗剤をつけて油を拭きとり、乾拭きしてください。

詳しくは、P.10を参照してください。

オイルパックのお手入れ

たまった油をキッチンペーパー等で拭きとるか、水洗いし、乾拭きしてください。

詳しくは、P.11を参照してください。



本体のお手入れ

柔らかい布かスポンジに中性洗剤をつけて油を拭きとり、乾拭きしてください。

ファンのお手入れ

中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗い水洗いした後、乾拭きしてください。

詳しくは、P.12を参照してください。

受光部のお手入れ

柔らかい布かスポンジに中性洗剤をつけて油汚れを拭きとり、乾拭きしてください。

照明電球の交換

カバーをはずし、交換してください。

詳しくは、P.13を参照してください。

⚠ 注意



必ず行う

フードのお手入れをするときは手袋をつけてください。
本体の端やコーナーで手を切る恐れがあります。
フードのお手入れをするときは必ずスイッチ(*)を切って行ってください。
特に本体、内部のお手入れのときはファンの停止を確認してから行ってください。
※本体スイッチの裏に電源スイッチがついています。
お手入れをするときは必ず電源スイッチを切ってから行ってください。

🙏 お願い

シンナー、ベンジン、灯油、アルカリ洗剤、酸性洗剤、ミガキ粉、たわし、ナイロンたわし等は使用しないでください。

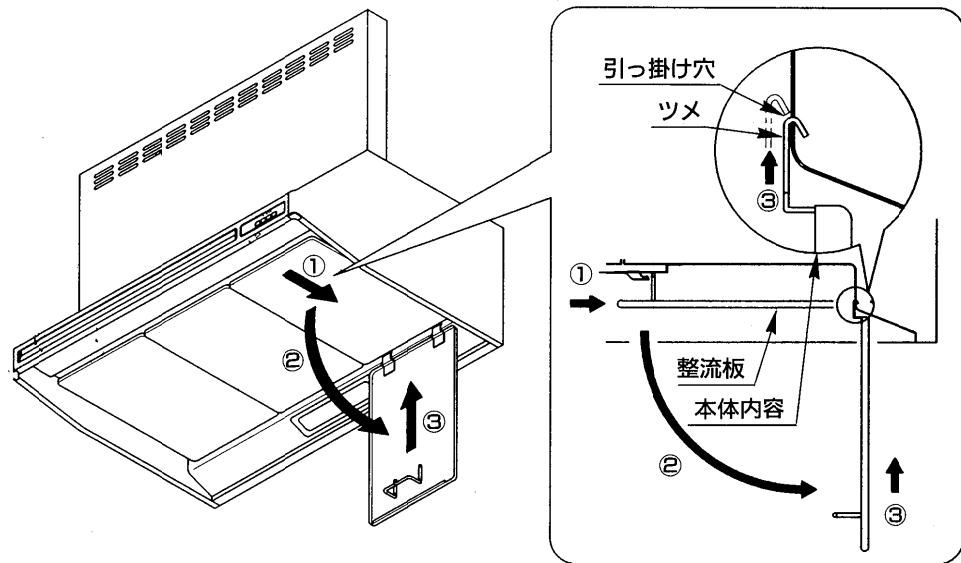
表面が変色したり、塗装のはがれや傷の原因になります。

整流板のお手入れ

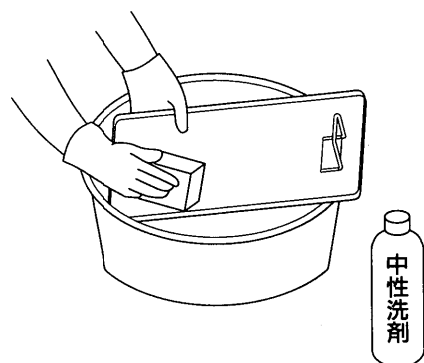
●はずしかた

整流板の手前部分を持ち、奥へ押し
てロックをはずしてください。

整流板を吊り下げた状態にし、ツメ
をフード本体の引っ掛け穴からはず
してください。



●柔らかい布かスポンジに中性洗剤を
つけて拭きとるか、中性洗剤を溶か
したぬるま湯で洗い水洗いした後、
乾いた布で水分をよく拭きとって
ください。



●取り付けかた（はずしかたと逆の手順で行ってください。）

整流板のツメをフード本体の引っ掛け穴に掛け、整流板を奥へ押しなが
ら持ち上げます。整流板をいっばいに持ち上げた後、強く手前に引いて
ロックを掛けてください。

* 取り付け後は必ずしっかり固定されたか確認してください。

注意



必ず行う

整流板の取り付けは確実に行ってください。
整流板が落ちると火傷やけがの原因になります。

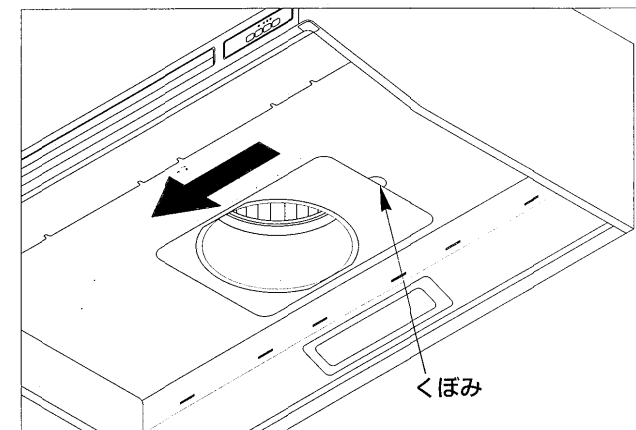
オイルパックのお手入れ

* オイルパックにたまる油の量は料理や調理方法によって異なりますが月1回程度を目安に
お手入れを行なってください。
整流板を取りはずして行なってください。詳しくはP.10をご覧ください。

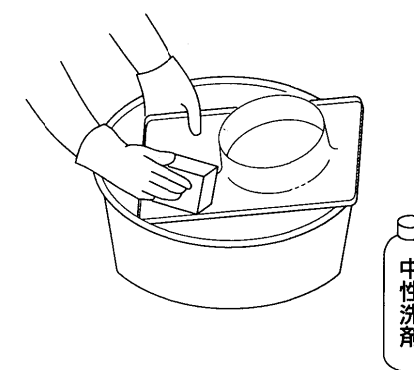
●はずしかた

オイルパックに両手を当てがい右側
のくぼみに指を掛け、左に押しは
ずしてください。

* オイルパックは油ですべりやすいの
で必ず両手で持ち、中にたまった油
がこぼれないように水平に持ち運ん
でください。

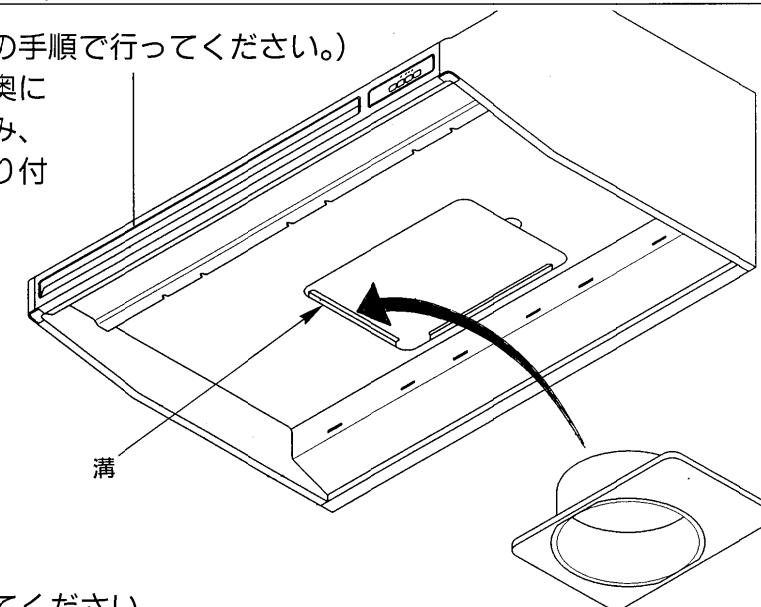


● たまった油をキッチンペーパーで拭
きとるか中性洗剤を溶かしたぬるま
湯で洗い水洗いした後、乾いた布で
水分をよく拭いてください。



● 取り付けかた（はずしかたと逆の手順で行ってください。）

オイルパック取り付け穴の左側奥に
ある溝にオイルパックを差し込み、
さらに押しながら持ち上げて取り付
けてください。



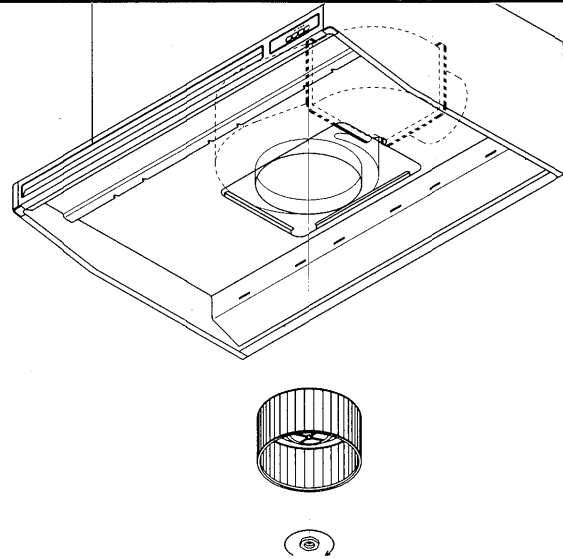
* オイルパックは左右非対称です。
はずす前と同じ向きに取り付けてください。

ファンのお手入れ

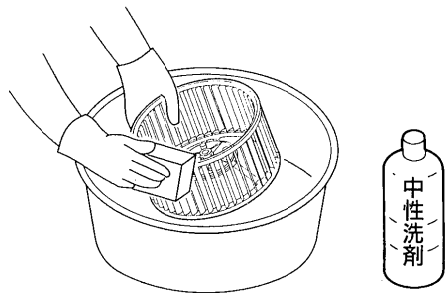
整流板とオイルパックを取りはずして行なってください。
詳しくはP.10・11をご覧ください。

●はずしかた

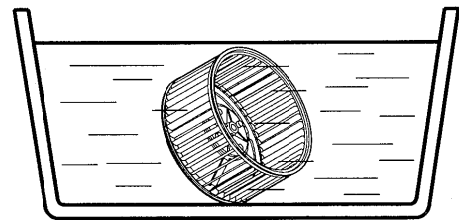
ファンを軽く手で押さえ、ツマミを
ゆるむ(時計) の方向に回すとツ
マミがはずれファンを取りはずすこ
とができます。



●ファンは中性洗剤を溶かしたぬるま
湯で洗い水洗いした後、乾いた布で
水分をよく拭いてください。



●ひどい汚れは、中性洗剤を溶かした
ぬるま湯に1時間程浸した後、歯ブ
ラシ等でこすると落ちやすくなりま
す。



●モーター部は乾いた布でこみをきれ
いに落としてください。



●取り付けかた (はずしかたと逆の手順で行ってください。)

ファンをモーターの軸に差し、ツマミで締め付けてください。

*ツマミの締め付けがゆるいと振動などの原因になりますので確実にしっかりと締め付けてください。

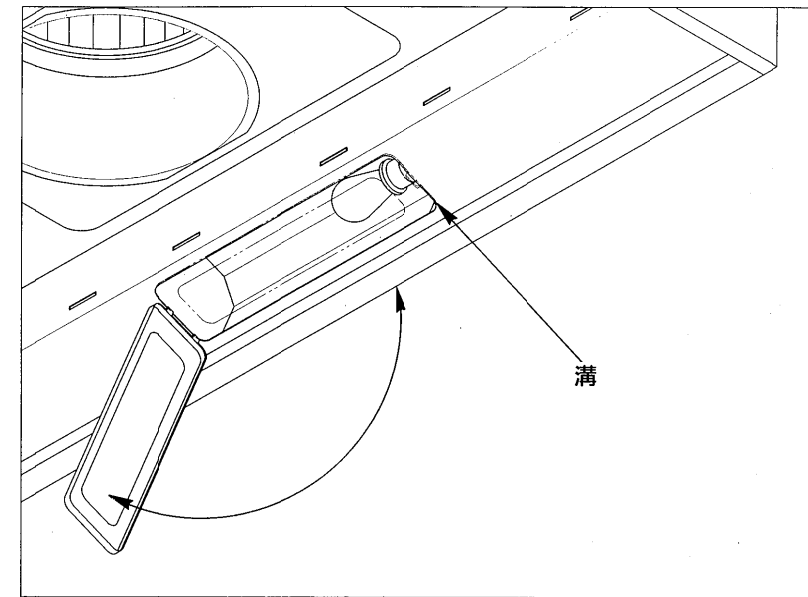
お願い

- モーター部などの電気部品に洗剤、水をかけないでください。故障の原因になります。
- ファンを取り外した状態でフードを運転させないでください。モーターの故障の原因になります。

照明電球の交換

- 照明カバー右側の溝にマイナスドライバー等を差込み、カバーを引き出してください。電球を交換した後、カバーを閉じてください。カバーはマグネットで固定されます。

*交換用電球は定格100V・40W以下・口金径17mmのミニ電球をご使用ください。

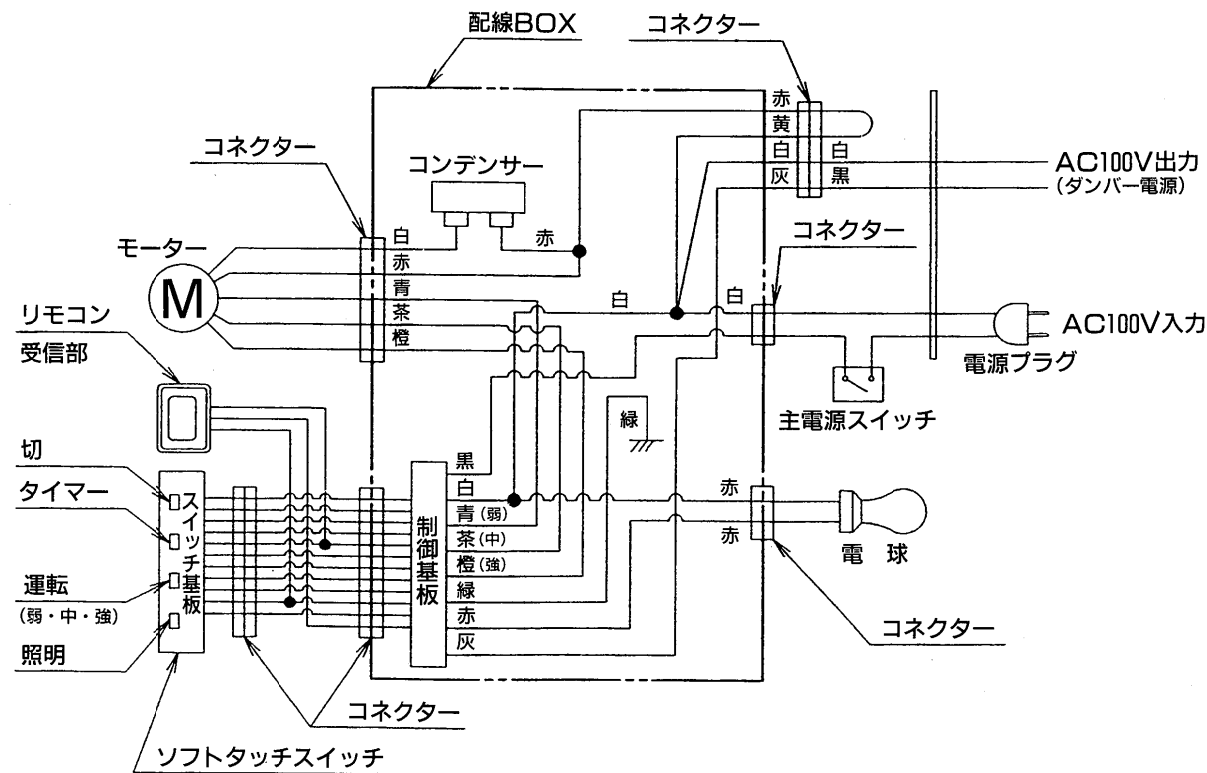


仕様

形 式	速度調整	定格周波数 (Hz)	消費電力 (W)	排気風量 (m ³ /h)	騒 音 (dB)	製品重量 (mmφ・kg)
KAKR090WAS	強	50	101	570	46.1	900 : 26.5 750 : 23.0
KAKR075WAS		60	111	550	45.0	
KCKR090WAS	中	50	53	340	34.4	
KCKR075WAS		60	54	310	34.8	
KFKW090SSN	弱	50	32	220	24.7	
KFKW075SSN		60	32	210	23.9	

消費電力 風量、騒音の測定はJISC9603による。レンジフードの使用する部品は、性能向上などのため予告なしに一部変更することがあります。
※排気風量は0Pa (0mmH₂O) 時の値を記載しています。

配線図



故障かな?

故障かな?と思われるときは修理を依頼される前に次の点をお調べください。

こんな場合	調べるところ
動かない。	<ul style="list-style-type: none"> ●ブレーカーが切れていませんか? ●停電していませんか? ●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか? ●電源スイッチが入っていますか? ●本体のスイッチが「ロック」状態になっていませんか?

※切スイッチを「ピッ」と音がするまで約3秒間押し続けると「ロック」状態が解除されます。(P6参照)

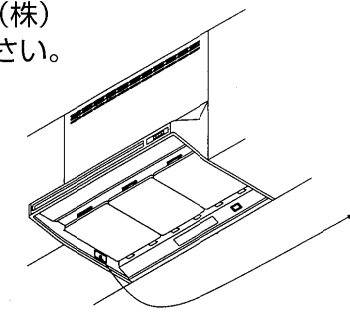
以下の項目は別売のリモコンをご使用の場合のみご確認ください。

リモコンで操作ができない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電池が切れていませんか? ●リモコン送信部・受信部に汚れが付着していませんか?
---------------	---

アフターサービス

- 修理を依頼される前に、上記の「故障かな?」を見て、もう一度確認ください。
- 故障や修理が必要な場合や、ご不明点がある場合は、必ず電源プラグを抜くかブレーカーを切ってからお買い上げの販売店または当社のお客様相談室・TOTOMメンテナンス(株)(本説明書裏面参照)までご連絡ください。その際、次のことをご確認ください。

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 品名・型名
- お引渡し日
- 故障の状況(できるだけ詳しく)
- 訪問ご希望日



レンジフードの型名は、本体の左側面内側に表示してあります。

- 製品の保証期間はご購入後正常のご使用状態において1年間です。
- フードの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とはその製品の性能を維持するために必要な部品です。
- フードに使用している部品は、性能向上のために予告なしに一部変更することがあります。

【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切にお取り扱いします。詳細はTOTOTOホームページをご覧ください。

TOTO

TOTO 株式会社

修理・取扱いのご相談は

まずお求めの取付店・販売店へ

取付店	〒	
販売店		印
		電話

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記の TOTO 窓口へ

商品の
お問い合わせは

TOTO お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間： 平日 9:00-18:00

土・日・祝日 10:00-18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

修理の
ご用命は

TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターへ

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間： 関東・甲信越地区 8:00-20:00

上記以外の地区 9:00-20:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）

営業時間：9:00-18:00

※修理内容により対応時間が異なる場合があります。

補修用部品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間： 平日 9:00-18:00

土・日・祝日 10:00-18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

お客様専用窓口